



NPO法人

CAP 広島だより

2016. 9. 27 発行

発行：特定非営利活動法人 CAP 広島
〒730-0043 広島市中区富士見町 11-6 エソール広島 9F
TEL・FAX 082-546-2903
e-mail cap-hiroshima@viola.ocn.ne.jp
HP <http://www.cap-hiroshima.org/>



通常総会は、2016年6月4日（土）13:30～ 西区地域福祉センターにて、正会員36人のうち出席者25人（含む委任状8人）により開催されました。

2015年度の活動報告は以下のような内容でした。

- (1) 広島もみじライオンズクラブ助成事業、やさしさ発見プログラムモデル事業より助成を受け、子どもワークショップ54回、おとなワークショップ17回を行いました。
- (2) CAPスペシャリストのスキルアップとして、「子どもの発達理論に基づく子どもワークショップ」の研修を行いました。
- (3) 9月に「“こどもの笑顔と安心、安全な地域づくり” ネットワーク」として他団体と連携し、仁藤夢乃さん(女子高生サポートセンターColabo 代表)の講演会、2月には広島東警察署少年育成官 三山雄美子さんの「ソーシャルネットの現状と子どもに与える影響」講演会という二つの公開講座を開催しました。

今年度の活動重点課題は

- (1) 「子どもの人権擁護」に向けて関係機関との連携をより深め、ネットワークによる人権擁護活動の協働を図る。
- (2) CAPスペシャリストのスキルアップを図り、「子どもへの暴力防止」活動を推進する。
- (3) 活動が継続され、会員が活動しやすい組織づくりを検討し、運営のスリム化を図る。としています。

総会では、これからのCAPの活動について、出席者の皆さんから積極的な意見をいただくことができました。

今年度も会員同士のつながり、ワークショップを受けてくださる皆さんとのつながり、他団体との連携を大切に、活動していきたいと思っております。みなさま、よろしく申し上げます。



第一回 ナイトスタディーツアー 参加報告

2015年9月6日、設立総会後に仁藤夢乃さんを迎えて、講演会「大人が知らない子どもの事情～中高生の安心、安全が保てない現実～」を開催しました。JKビジネス（※）が広島でも行われているという話を聞き、現状を知ることから始めようと「第1回ナイトスタディーツアー（繁華街の夜回り）」を行うことが決まり、今年4月のある日、広島市内の中四国最大の繁華街で、子どもたちが集まるゲームセンター・公園・裏道などを、ネットワークの構成団体のメンバー等18人で歩いてみました。

ゲームセンターには、日没後にもかかわらずゲームをしている制服を着た中高生、プリクラのための化粧室には小学生と思われる児童がいました。カラオケボックスは、1人800円程度（ソフトドリンク飲み放題）で朝まで居ることができます。もちろん、年齢制限があると看板には書いてありますが、本当に守られているかどうかわかりません。

参加者からは「『案内所』が繁華街のあちこちにあり、黒いスーツを着た男性が携帯電話片手にお店を紹介していましたが、それがとても不気味に見えました。」「メイドカフェが広島にもあるの知らなかった。」などの感想があり、このツアーを今後も続けて行く事がネットワーク運営委員会で決まりました。是非、CAPのメンバーもツアーに参加しましょう。学校とは違う子どもたちの様子が見られるかもしれません。まずは知ること、そして、私たちに何ができるかを一緒に考えていきましょう。

※JKビジネスとは…JK（女子高生）に男性向けのサービスを行わせる、いわゆる「JKリフレ」「JKお散歩」などの業務形態の総称。



「消えた子どもたち～無縁化する子どもをどうささえるか～」講演会報告

2016年9月11日、2016年度総会終了後、石川結貴さん（ジャーナリスト）を講師に迎え、講演会を開催しました。

CAPメンバーも11名参加しました。（全体参加者93名）

子育て中の親子が不安になるようなことが社会にあふれていること、状況が深刻になればなるほど「助けて」が言えなくなっていること、「神待ちサイト」や無店舗型のJKビジネスなどが広がっている現実についてわかりやすく話されました。

今まで知らなかったこどもの置かれている実情が具体的に話され、よく分かったなど好評でした。

講演会会場にCAPの看板（模造紙に拡大したパンフレットを貼ったもの）を掲示し、多くの参加者の方々に見ていただきました。



2016年度ワークショップ実績（2016年4月～9月）

就学前ワークショップ 2回

子ども（小学生）ワークショップ 20回

おとなワークショップ 4回

（内 広島市社会福祉協議会 やさしさ発見プログラム事業 2回）

教職員ワークショップ 11回

（内 広島市教育委員会事業 8回）

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

.....

ワークショップ こぼれ話

ワークショップ1場面
カバンを持たされる場面で
・・・1年生の意見

「この前、おばあちゃんの
荷物を持ってあげた時、
嫌じゃなかったよ。」

ワークショップを終えて
・・・4年生の感想

「意地悪した方も、された方も
嫌な気分になると思った。」

